



工藤 隊員

地域おこし協力隊日記 #20



三好 隊員

こんにちは、協力隊の工藤です。徐々に暖かい日が増え、日々雪が解けていくのを見て、春の訪れを感じます。寒い冬が終わり、再びたくさんの鳥が鳴き交わす春が来ると思うと、嬉しい今日この頃です。季節の変わり目、お体に気を付けて毎日をお過ごしください。

「ミニ雪まつりin天売」の開催 文：工藤隊員

3月5日(日)、小規模な雪まつりを天売島パークゴルフ場で開催しました。当日は、ご来場いただいた皆さん(特にお子さん)に、事前に作っておいた雪像に水彩絵の具で色を付けてもらったり、アヒル型のスノーボールを雪で作ってもらうなどして、会場を飾り付けてもらいました。その後、豚汁を提供しました。3月に入り暖かい日が続いて、雪がどんどん解けてゆき、実施できるか不安な日々を過ごしました。無事実施することができ、たくさんの方がご来場くださり、またお子さんたちが楽しそうに過ごしているのを見て、有り難く、実施してよかった、実施できてよかったと感じました。ご来場くださった皆さん、ありがとうございました！そして、雪像づくりや滑り台作り、豚汁・おにぎり作りに協力してくださった島の方や高校生の皆さん、実施にあたりアドバイスくださった皆さん、協賛してくださったおらが島活性化会議に感謝申し上げます。ありがとうございました！来年は雪がたくさんある、もっと寒い時期に実施しようと思います。雪像作りを手伝ってくれた天売高校の高校生の皆さん



雪像作りを手伝ってくれた天売高校の高校生の皆さん

沖縄でシーバードフレンドリー (SBF) 認証を参考に認証制度を立ち上げた団体と交流しました！

文：三好隊員



成果共有会でのパネルディスカッションの様子

羽幌SBF推進協議会は2年間、環境省ローカルSDGsという事業に参画していました。3月8日～9日に東京で開催されたこの事業最後の成果共有会に参加し、持続可能な地域づくりに取り組む全国の方々と交流しました。

私が特に刺激を受けた団体は、沖縄県石垣島で美しいサンゴの海を守る認証制度を立ち上げて取り組んでいる『コラコラ(coral collabo)』です。島の農家さん達が自身の行動宣言として認証に取り組むほか、島で出るゴミを減らす活動も行っています。『コラコラ』は「自身が楽しみながらできることに取り組む、楽しい場だから人が集まる」ことを大切にされており、私も楽しむ気持ちを大事に、活動していきたいと思います！

羽幌の自然すなっぷ

「はぼろバラ園に立ち寄った
キレンジャクの群れ」

海鳥センターで調べてみてほしい
きれいな羽の鳥！



羽幌町地域おこし
Facebookも
ぜひご覧ください！

協力隊の活動や日々の出来事を
発信していきます。

登録は
こちらから

